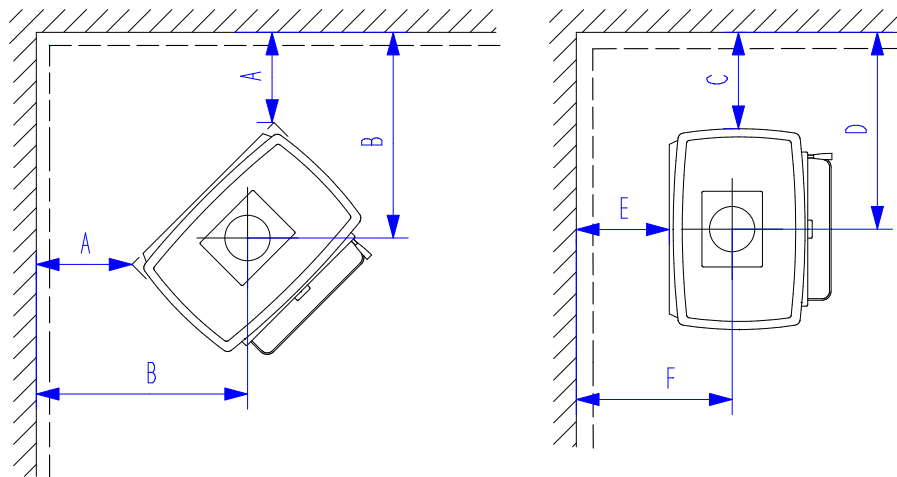


本体離隔距離

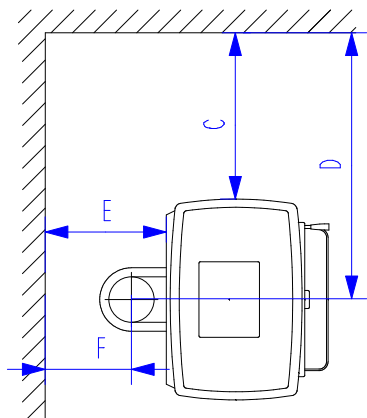


◇本体から設置壁までの離隔距離寸法 (mm)^{※2} ^{※3}

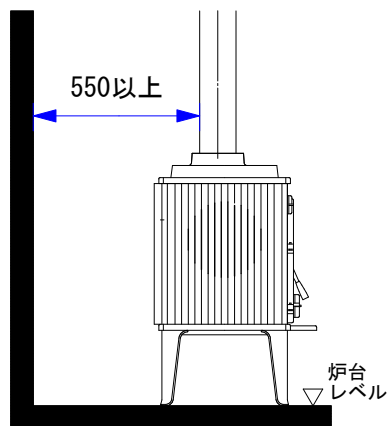
壁仕上	E N 認定値 ^{※1}					
	A ^{※5} _{※6}	B	C	D	E	F
遮熱板なし	400	782	550	882	400	608
					400 ^{※7}	285 ^{※7}
遮熱板あり ^{※4}	200	582	300	632	200	408
					342 ^{※7}	227 ^{※7}

- ※1：表記の数値はE N基準に基づいた、壁内可燃物の低温炭化防止の為の離隔距離。
- ※2：本体離隔距離と煙突離隔距離を比較して最大値を採用すること。
- ※3：表記の数値はアンデルセンチムニー純正二重断熱煙突を使用した場合に限る。
- ※4：遮熱板とは25mm以上の空気層のある不燃材壁(天板高+300mmの高さ)
- ※5：壁面に対して45°の角度で設置した場合の距離。
- ※6：壁面から本体ヒートシールド延長線とトッププレート側面最大幅部分の接線との交点までの距離。
- ※7：表記の数値はアンデルセンチムニー純正背面出直上げ部材を使用の場合の離隔距離。
本体前方と可燃物(家具など)との離隔距離は1000mm以上とすること。

煙突離隔距離

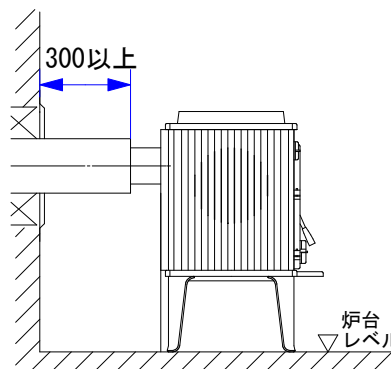


[上抜]



※二重断熱煙突の場合は、インナー筒から150mm以上とすること。

[後方壁抜]



後方壁抜きは二重断熱煙突に限る
上記数値は可燃壁の場合とする

炉台(ステージ)範囲寸法

